

施策 2 6 複合機能都市「幕張新都心」の形成

＜本施策のねらい、20年度の展開方向＞

幕張新都心は、「職・住・学・遊」の複合機能を備えた新しい時代をリードする国際業務都市として整備を進めており、世界の人、モノ、情報が行き交う21世紀型の国際的戦略拠点として、さらなる活性化を目指します。

これまでに、先導的中核施設である幕張メッセの設置、国際的先端企業・外資系企業、教育・研究施設やホテル・ショッピング・アミューズメント施設の誘致及び幕張ベイタウンでの住宅整備の推進などにより、日々約13万3千人が活動する都市に成長し、“幕張”の名を一つのブランドとして確立しました。

しかしながら、今後とも持続的でさらなる発展を図るためには、これまでに集積された機能の複合化と連携による相乗効果を活かした、民間活用等による新たな都市機能の導入や一層の魅力と賑わいの創出に向け、新たな施策の展開も必要となっています。

このため、地元市はじめ居住者、進出企業等との連携・協働の視点を重視し、ウォーターフロントの貴重な環境を活かし、各地区間・機能間の連携を深めるとともに、新都心において残された未利用地の有効活用やライフスタイルの多様化に対応したアメニティ¹⁾の豊かな都市づくりを推進することにより、幕張新都心の新たな魅力やさらなる活力の創出を図ります。

（最終的な成果を表す指標）

目標項目	現状（基準年）	目標（目標年）
幕張新都心の活動人口	133,200人／日 (18年度)	151,200人／日 (20年度)
就業者数	47,200人／日 (18年度)	48,200人／日 (20年度)
居住人口	22,100人／日 (18年度)	24,200人／日 (20年度)
就学者数	9,700人／日 (18年度)	9,700人／日 (20年度)
来訪者数	54,200人／日 (18年度)	69,100人／日 (20年度)

＜施策展開の柱・重点事業＞

I 土地活用の推進

幕張新都心の新たな魅力と活力の創出に向け、これまでの成果と蓄積を活かしつつ、新都心内の未利用地の有効活用や民間活力による新たな都市機能の導入を図ります。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
文教地区の新たな土地利用の推進 新規 【企業庁】 188,000千円(企)	19年度に策定した文教地区未利用地マスタープランに基づき、都市計画変更手続き及び今後の都市基盤施設整備の準備を進め、居住機能の導入・整備をはじめ、豊かな暮らしを実感できる生活支援機能や国内外の人材を惹きつけ、育てる国際教育機能等の多様な機能の集積を図る新たな土地利用を推進します。 ・千葉市都市計画変更手続き 一式 ・都市基盤整備工事のための測量・設計 一式 (戦略7関連事業)

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
拡大地区の土地活用の推進 【企業庁】 310,000 千円(企)	幕張新都心の新しい魅力・賑わいを創出するための土地活用方策の検討を踏まえ、業務・研究機能を中心に、商業・居住などの多様な機能が集積する複合機能都市の形成を図るとともに、地元市と協働して都市基盤の整備を推進します。 ・幕張C地区道路整備工事 一式 ・京葉港地区芝園公園整備工事 一式
幕張ベイタウン事業の着実な推進 【企業庁】 907,950 千円(企)	多様なライフスタイルに対応した住宅や公共施設などの整備を行い、快適な居住環境と優れた都市デザインを備えた魅力ある街づくりを住宅事業者と連携して推進します。 今後は、事業の進捗に伴い生じた地区内の未利用地約 8.5 ヘクタールについて、事業の基本理念を踏まえつつ、地元市と調整を図りながら、土地利用を推進します。 また、将来における街全体の管理運営の方策を、住民、住宅事業者、地元市とともに協議・検討します。 ・住宅地道路舗装工事 L＝約 430 メートル ・住宅地道路植栽工事 L＝約 260 メートル ・住宅地道路照明灯設置工事 14 基
幕張海浜公園の整備・充実 【公園緑地課】 1,370 千円	幕張新都心における憩いと安らぎの空間を創設するため、マリスタジアムや幕張新都心地区の様々な施設等との連携を図り、賑わいのある公園の整備のため、民間施設の導入を進めます。 ・DEブロック民間施設導入審査 2回 (施策15関連事業)

(柱の成果を表す指標)

目標項目	現状(基準年)	目標(目標年)
幕張ベイタウン供給戸数	8,190 戸 (18 年度)	8,340 戸 (20 年度) 9,400 戸 最終目標(24 年度)

<施策展開の柱・重点事業>

II 国際化に対応した機能強化

国際化に対応した企業の受け皿の機能強化と人材の育成を図るため、外国人の暮らしやすい生活環境の整備促進や時宜を得た外資系企業の立地促進サポート及び幕張メッセの機能強化を図ります。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
インターナショナルスクールの整備推進 【国際室・企業庁】 500 千円	国際都市として発展する幕張新都心において、すでに高い英語能力を有する日本人(帰国児童等)と外国人の児童を受け入れ、その能力の伸長を図るとともに、多国籍の児童がともに学び、日々の学校生活の中で国際社会に対する理解を深めるインターナショナルスクールの整備を推進します。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
	<p>行政、経済界、学校関係者が協力して設立する学校法人が運営する私立学校として、平成21年4月の開校を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業推進のための調整 随時 ・幕張インターナショナルスクール設立推進協議会の開催 4回 (施策11、施策28関連事業)
幕張メッセの利用促進と 機能強化 【経済政策課】 614,622千円(特)	<p>幕張新都心の中核施設として、主催者や来場者にさらに利用しやすい施設とするため、施設改修や機能改善を行うとともに、展示場の利用促進を図るため、施設の優位性をアピールした展示会の誘致に努めます。</p> <p>そして、コンベンション施設としての魅力を一層向上させ、幕張新都心を活性化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規展示会の誘致促進及び自主企画事業の拡充 ・空調機自動制御等の大規模更新 ・展示場トイレのユニバーサル化
外資系企業スタートアップセンター事業 【企業立地課】 10,000千円	<p>県内への外資系企業の立地を促進するため、外資系企業スタートアップセンター²⁾への誘致活動を行うとともに、「ちば投資サポートセンター」を通じ、入居企業に対する情報提供などを行い、将来的に、これらの企業の千葉県内での事業拡大を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居企業支援 20社

(柱の成果を表す指標)

目標項目	現状(基準年)	目標(目標年)
インターナショナルスクールの設置	整備中 (19年度)	平成21年4月の開校を目指します (20年度)
幕張メッセ来場者数	501万人 (18年度)	508万人 (20年度)
外資系企業スタートアップセンター入居企業数累計	22社 (18年度)	30社 (20年度)

<施策展開の柱・重点事業>

Ⅲ アメニティの豊かな都市づくり

民間との協働によるイベント等支援や住み・働く人々の交流促進により魅力と賑わいのあるまちづくりに取り組むとともに、ライフスタイルの多様化等に対応したアメニティの豊かな都市づくりを推進します。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
魅力と賑わいのあるまちづくりの推進 【企業庁・経済政策課】 591千円 8,044千円(企)	<p>企業庁ホームページ「幕張新都心ようこそ」をはじめ多様なメディアを効果的に活用した新都心の情報発信や民間組織との協働によるイベント等支援及び住み・働く人との交流促進により、魅力と賑わいのあるまちづくりを推進します。</p> <p>また、民間活力によるアミューズメント機能の導入促進など、来訪者に楽しんでいただける環境づくりに取り組みます。</p>

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・地元市及び民間組織等と協働して「幕張新都心クリーンの日」、「街なかオープンガーデン作戦」の展開や、新都心内外の公共交通アクセスの利便性の向上に関する検討 ・幕張新都心の就業者などを対象に日本貿易振興機構アジア経済研究所との共同セミナーの実施 ・地元市はじめ関係機関や民間組織と連携・協働しての賑わいづくりに資する事業に対する協力・支援
幕張新都心地区の駐車場確保の促進 【企業庁・経済政策課】 一千万円	<p>幕張新都心内の低未利用地の利用促進や街の賑わい・活性化をさらに図っていくことにより生ずる駐車場の不足、及び新都心内で開催される大規模イベント時の臨時駐車場対応のため、「駐車需要調査」をもとに、駐車場の確保方法や整備手法について、地元市はじめ関係機関や進出企業などと協議を進め、幕張新都心における駐車場の確保に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幕張新都心における駐車場確保のための方策の作成
公共施設の将来管理者への引継ぎ 【企業庁】 189,600 千円(企)	<p>幕張新都心内の新たに整備する公共施設や完成した施設について、地元市との連絡会及び作業部会を積極的に活用するなど早期引継ぎに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引継ぎ内容 打瀬一丁目バレンタイン通り北側道路 A＝約 3.3 ヘクタール、L＝約 1.9 キロメートル 打瀬第 3 公園 A＝約 0.5 ヘクタール ・上記引継ぎに係る関連工事等 一式

(柱の成果を表す指標)

目標項目	現状 (基準年)	目標 (目標年)
幕張新都心クリーンの日 新規参加団体数	—	5 団体以上の増加を目指します (20 年度)
幕張 A 地区内整備済公共 施設の引継ぎ完了面積累計	65.2 ヘクタール (18 年度) 整備済未引継ぎ面積 26.4 ヘクタール (18 年度)	73.1 ヘクタール (20 年度)

【注】

(1) アメニティ：環境などの快適さのことです。

(2) 外資系企業スタートアップセンター：対日進出を図ろうとする外資系企業向けの賃貸オフィスのことです。